



(国際ロータリー会長 ジェニファーE ジョーンズ)
2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ
「IMAGINE ROTARY (イマジン・ロータリー)」
(第2660地区ガバナー 宮里唯子)

10月 入会記念日 おめでとうございます

10月 3日 川上次郎会員 令和元年	10月 5日 西野文秀会員 平成18年
10月12日 数井康幸会員 平成29年	10月20日 菰田吉見会員 平成17年
10月21日 段 正峰会員 令和3年	

IM第4組会長幹事会(金輪会)

10月20日(木) 18時より、シェラトン都ホテルにてIM第4組会長幹事会が開催されました。伴井ガバナー補佐と、横田ガバナー補佐エレクト、12クラブの会長幹事が出席し、ホストクラブである当クラブからIMロータリーデー開催の概要が説明し、承認されました。また、その後は各クラブ2分の近況報告のスピーチが行われ、有意義な情報交換が行われました。

文責：林 博之



Rotaract ポリオ根絶について考える RAC9クラブ合同BBQ例会

10月23日(日)に、RID2660地区内、9RACの合同BBQ例会が行われました。今回の例会は、天満橋八軒家浜から発船する大型屋形船を貸切り、船上BBQを9RAC合同で行い、ポリオ根絶について話し合うという企画のもので、当クラブからは林会長、西原直前会長、福田の3名が参加させて頂きました。地区RAC委員会や他RCからも、多数のロータリアンがご参加頂いておりました。翌日に控えた世界ポリオデーについて、個々が身近に考える良い機会になったと思います。大阪難波RCとしましても、11月12日(土)～13日(日)にリバーフェスティバルで行われますポリオ根絶チャリティーイベントに、たくさんのRC・RAC会員で力を注ぎたいと思います。

文責：福田 忠



これからの予定

11月 3日 (木・祝) 休会	11月10日 (木) 例会・定例理事会
11月12日 (土) 13日 (日) 道頓堀リバーフェスティバル	
11月17日 (木) 例会	11月18日 (金) 大阪RC100周年記念式典
11月20日 (日) 秋のみかん狩り	11月22日 (火) ガバナー杯野球大会表彰式
11月24日 (木) 例会・新入会員歓迎会	

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
10月27日(木) テーマ 「中国琵琶－弦奏紀行」 卓話者 閻 杰 (エンキ) 卓話担当者 北橋茂登志会員	11月10日(木) テーマ「児童養護施設と企業のパートナーシップが子ども達の社会参画の精度を高める」 NPO法人フェアスタートサポート代表理事 卓話者 永岡鉄平様 卓話担当者 飛田了介会員	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第16回例会 本日のプログラム

開 会 (点鐘) 通算第2160回例会

- ・ロータリーソング 「四つのテスト」
- ・ソングリーダー 岡本真一郎会員
- ・来客紹介 友好委員

会 食

- ・歌とピアノ 木下裕子
- ・会長報告 林 博之会長
- ・幹事報告 松田禎胤幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 S A A
- ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 四つのテスト

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥80,000
本日までの累計	¥1,361,000 (102%達成)
10月末の予算額	¥1,330,000

出席報告

前回	10月20日	3週前 9月29日
会 員 総 数	63名	
出 席 会 員 数	40名 ZOOM出席0名含	出席免除を除く MUを含む 修正出席率68.42%
出 席 率	72%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長：林 博之 幹事：松田禎胤 会報・雑誌委員長：川井宗次 事務局：安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

10月は「地域社会の経済発展月間」「米山月間」です

前回の記録 第15回 10月20日（木）

★来客紹介：吉田智友好委員

大阪南RC
上田 豊様



★会長報告：

1. SDGS目標6「安全な水とトイレを世界中に」について解説いたします。これは世界中のすべての人々が清潔な水とトイレを安心して使える環境を目指しましょう。という目標です。背景としては、日本では水道を通して安全な水とトイレを家庭やあらゆる施設で使うことができますが、世界に目を向けてみると安全な水を飲めない人が約22億人、約3人に1人です。そしてトイレを使えない人は42億人いると言われ、世界人口の半分以上いると言われています。そして水質等に関する病気で約5000人が毎日命を落としています。さらに今後、経済の発展や人口の増加、地球温暖化の影響でますます十分な水を確保できなくなると言われており、2030年までに約7億人が深刻な水不足で、住む場所を追われてしまうとも予測されています。その中で私たちに何ができるのか？まずは水の大切さを知る。そして水を汚さないということが大事です。日本では蛇口をひねると飲料水が出てきて、その飲料水でお風呂に入っています。水に対して本当に日本は恵まれた国だと思います。また海外に行けばよくわかりますが、日本のトイレは世界1だとも言われています。日々、私たちが水を汚さないことで世界にきれいな水が届けられるということもあるので、水を汚さない生活ということを意識していきましょう。

★幹事報告：松田幹事

- 11月10日、例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。
- 道頓堀リバーフェスティバル、道頓堀川面舞台2022のご案内。

★委員会報告

◇社会奉仕・青少年奉仕委員会：伊藤委員長

11月12日、13日道頓堀リバーフェスティバル2022が開催されます。今回は2カ所に分かれ、①湊町リバープレイスでチャリティバザー、②難波駅前広場にてポリオ街頭募金を行いますので、ご参加よろしくお願ひ致します。

★ニコニコ箱報告：長田会員

林 博之：先日の会長経験者会ありがとうございました。大変良い話がありました。

松田禎胤：入国制限も緩和され、ミナミも海外からのお客様を多くお見かけするようになりました。

白野陽一：結婚記念日、自祝。

石川益三：結婚記念日、自祝。

徐 正萊：結婚記念日、自祝。

川口栄計：会長経験者会、元会長の皆様、お疲れ様でした。また、有意義な決議をクラブの為にありがとうございました。

中川静夫：嫁の誕生日に花束頂きありがとうございました。結婚記念日、自祝。

網干康史：結婚記念日、自祝。

森田 納：例会欠席お詫び。

森 圭司：妻の誕生日にきれいなお花ありがとうございました。

荒山義雄：例会欠席お詫び。

宮本倫明：健康に感謝して。道頓堀川面舞台成功を祈念。

段 正峰：例会欠席お詫び。

★卓話 テーマ 「自己紹介とおせち料理」 卓話者 西野文秀会員

62歳の私が60歳をすぎて「社会人をして、料理人として、どのようにこれから生きていくのか」と考えさせられる、今日このごろの事をお話したいと思います。

まず、自己紹介をさせていただきます。

1960年4月7日、大阪の天王寺区で生まれ、真田山小学校・高律中学校・夕陽丘高校を経て阿倍野の辻調理師学校を出て、料理人の道に入りました。いろんな所で修行させていただき現在、難波で日本料理屋・おでん屋・BARの3店舗の飲食店を運営させて頂いています。

家族構成は、妻1人・息子3人・孫3人です。自宅は大阪の箕面市小野原ですが、私は難波で一人暮らしをしております。別居は別居ですが、皆様が思っておられる様な事ではございません。大阪府全体を屋根と思えば同居しているのと変わりません。

次に、この料理業界に入ったきっかけをお話しさせていただきます。当然料理を作ることが好きなのはもちろんですが、独立思考も強く、早く独立できるのではないかと思います。足踏み入れました。入ったものの私が修行に入ったのは今から42、43年前で、この頃のこの世界は今では想像がつかないとは思いますが、徒弟制度のガチガチの時代です。今で言うパワハラ・セクハラ等のハラスメント行為が当たり前で、ハラスメントという言葉もなかった時代で、朝から寝るまで仕事+α暴力の時代で、今を思えばそんな奴隷の様な毎日を生き不思議な日々を送ってきました。でも、好きな仕事でしたので続けていたのかもしれませんが。1日15～17時間拘束され、休みは月に1回、給与は25歳くらいまで5～

6万円、このような条件で生きてきました。今では考えられない事ですが、こんな日々があったからこそ今の自分があるのかなと思わざるを得ません。「食」といえば小さな頃から多くの方が母親のご飯を食べて育ち、個々にこの食事が基本となる様ですので、皆さんの「食」を満たせる料理人になれるのかは疑問で、70%～80%を目指しています。このような修行をしたからといって社会での地位や収入が高くなっていったわけではない様に思います。この頃本当に料理人の社会的地位は低かったと思います。私は修行を続け数年前に閉店してしまいましたが28歳で「川富」という料理屋さんの料理長になり、運がよくこの頃今の妻と知り合い29歳で結婚を迎えました。幸せの始まりだと思う。思わなければいけませんね。こんな時代を生きてきましたから育児・家族サービスなど全くせずに仕事ばかりしてきました。32歳の頃には店も増え20～30人の若い料理人を使う立場となっていました。働き続けて42歳で14～15年務めた「川富」を退職して、の元となる私の時代が始まりました。では、本題に入らせていただきます。本日はおせち料理の意味と由来について。

おせち料理は、現在ではお正月に食べていますが「おせち」とは元々、暦上節句をしめし、季節の変わり目の祝い事を行う日に食べる料理でした。特にお正月に食べる料理を「おせち」と呼ぶようになったとされています。おせち料理は「祝い肴」「口取り」「焼き物」「酢の物」「煮しめ」の5種類に分けられ3段重～5段重の盛り込まれるようになりました。祝い肴とは、その名の通り、祝いの場で酒の肴として用意され「祝い肴3種」として知られています。数の子・黒豆・ごまめの3種類が一般的です。

次に口取りとは、「口取り肴」の略語で、饗膳で最初に出す料理のことを言います。饗膳はおもてなし料理を意味する言葉で、おせち料理や会席料理などがこれにあたります。紅白かまぼこ・栗きんとん・昆布巻き・伊達まき等の甘めの料理です。

本日の卓話者

関 杰（エンキ）

中国大連市生まれ。7歳から琵琶を始める。

12歳の時、ジュニア民族楽器コンクールで優勝。瀋陽音楽大学在学中に民族楽器琵琶コンクールで受賞。卒業後、遼寧省歌舞団で琵琶ソリストとして活躍。来日後、大阪教育大学大学院修士課程修了。三宅一生氏のファッションショー、中国でコマーシャルに出演。TV、ラジオでレギュラー番組のパーソナリティの経験があり。定例のエンキコンサート「弦奏紀行」シリーズの他、オーケストラとも共演。正倉院フォーラム、中国大連で開催のダボス会議でも演奏し、CDアルバム7枚をリリース。

焼き物は鰯や鯛の焼き物など、縁起の良い海の幸を詰めるのが一般的です。

酢の物は、口の中をさっぱりさせる箸休めとして作られるのが一般的です。

煮しめという名前の由来は、「煮汁がなくなるまで時間をかけてじっくりと煮る」という調理法の「煮しめる」からきています。

お雑煮に入れる具材はその年の実りと幸せをもたらすと言われる年の神様のお供え物だった餅や豊作物、海産物などをさらに新年最初に汲んできた水である「若水」で新年最初に灯した火で煮込んで食べたことが始まり。白みそ汁・すまし汁、地域によっていろいろあります。そんな違いはありますが、日本人だから考えたことのように思います。

このように昔から食材にいろいろな願いや希望を込め料理されてきました。おせち料理ですが最近では和洋中や時期的なものもおせち料理として食べる様になりました。時代時代変化してくる料理もまた、いいものではないかと思ひます。近年、小家族となり2～3人前の小さなおせちも増えてきています。

「おせち料理とは」と聞かれると誰もが「正月に食べる料理」と思われますが、日本においては、料理1つ1つに「祝い」「願い」「希望」が込められ作られています。時代は変わっていきますが大事な気持ちは変わらず伝えていきたいと思ひます。これからも地についた料理を作っていきたいと思ひます。



IM第4組ロータリーデー 運営プログラム委員会ミーティング

10月20日(木)ミーティングが行われ、ロータリーデー開催概要、スケジュールの説明があり、PRの為の各クラブ例会訪問のスケジュール等が話し合われました。

